

音風景

ベスト

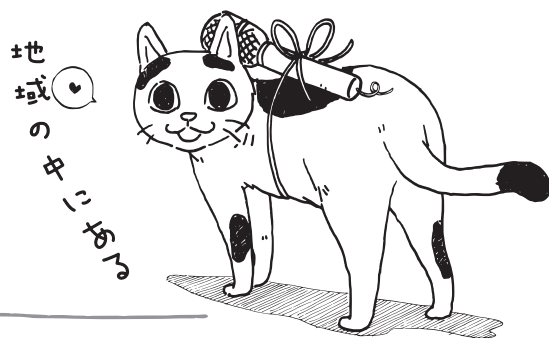
セレクション

2013年

3月10日(日) 14:00~16:30

会場: 茅野市民館アトリエ

入場無料



「音風景のライブラリー」から
厳選した「音風景」を発表します！

地域の中に耳を傾けると、素晴らしい音、残していくべき音が多くあることに気がきます。2008年度からスタートした「音風景ワークショップ」は、2012年度で5周年を迎えました。「音風景ワークショップ」で参加者はレコーダーを使った録音の方法を学び、その後、各自でレコーダーを持ち帰り、諏訪地域および近隣地域で録音します。72人の参加者により1,017もの音源が集まりました。

そして、この度の「音風景ベストセレクション」では、ワークショップ参加者と、講師を務めてきた庄野泰子氏、久保げしよにより、5年間の「音風景のライブラリー」から厳選した「音風景」を発表します。また、茅野市出身の今井慎太郎氏が「音風景のライブラリー」を活用して制作した楽曲もお聴きいただけます。

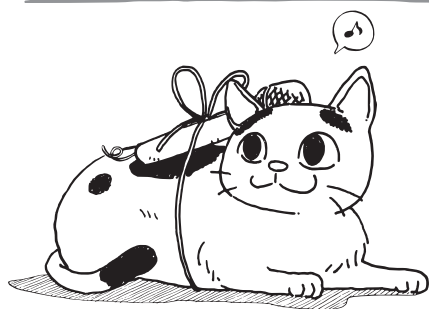
講師

庄野 泰子 (音環境デザイナー・武蔵野大学環境学部講師)

山下 柚実 (作家・五感生活研究所代表)

今井慎太郎 (作曲・サウンドアート・国立音楽大学専任講師)

久保げしよ (茅野市民館音響担当)



主催／茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造、茅野市美術館

協力／NPO法人サポートC 美遊com.

後援／茅野市、茅野市教育委員会

お問い合わせ

茅野市美術館 (茅野市民館内・JR 茅野駅東口直結)

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 TEL. 0266-82-8222 FAX. 0266-82-8223

<http://www.chinoshiminkan.jp/>

講師プロフィール

庄野 泰子 (音環境デザイナー・武蔵野大学環境学部講師)

東京学藝大学大学院(音楽学)修了。音環境の調査・研究を経て、デザインの実践を手掛け国内外の賞を受賞。茅野市民館のサウンドスケープ音響システムと音具をデザイン。共訳書に『世界の調律ーサウンドスケープとはなにか』(平凡社)など。

山下 柚実 (作家・五感生活研究所代表)

早稲田大学第一文学部卒業。著書に『五感生活術』(文春新書)、『〈五感〉再生へ』(岩波書店)、『五感で楽しむまちづくり』(共著、学陽書房)他多数。江戸川区景観審議会委員、放送大学非常勤講師、元環境省「感覚環境のまちづくり」検討委員。

今井慎太郎 (作曲|サウンドアート・国立音楽大学専任講師)

茅野市生まれ。音や物の微細な運動を剪定し矯正することで創作を行なう。国立音楽大学およびフランスのIrcamにて学び、文化庁派遣芸術家在外研修員およびDAADベルリン客員芸術家としてドイツで活躍。

久保げしよ (茅野市民館音響担当)

2008年度からスタートした「音風景ワークショップ」にて講師を務める。文化複合施設・茅野市民館(茅野市美術館を含む)の音響を2005年度の開館時より担当。

音風景のライブラリー

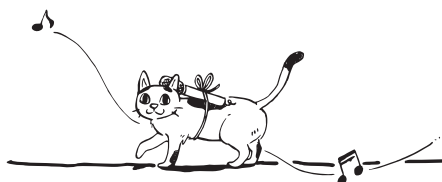
「音風景ワークショップ」参加者が録音した音を「音風景のライブラリー」としてまとめてきました。「音風景ベストセクション」は、今後インターネットで音源を公開します。

「coMIMInication」について

2005年10月に開館した茅野市民館には、隠された8組のスピーカーから茅野周辺や市民館内で採集した音をランダムに再生する音響システム、そして伝声管の機能をもつ一組の「音具(おんぐ)」があり、名称を「coMIMInication(コミミニケーション)」といいます。「coMIMInication」のデザインは庄野泰子氏(音環境デザイナー)によるものです。音響システムで再生される音は随時更新され、「音風景のライブラリー」はこの音響システムによっても再生されています。



オトは色。オトは匂い。オトはフクフク。ちこ。



音風景 ベストセクション 3月10日(日) 14:00~16:30